

### ■第323回食品安全委員会会合議事概要

日時：平成22年3月11日（木）14：00～14：40

場所：食品安全委員会 大会議室

傍聴者数：8名

#### （1）農薬専門調査会における審議結果について

##### 1）「ジチアノン」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

・担当委員である廣瀬委員及び事務局から説明。

・評価書（案）について、意見・情報の募集手続に入ることが了承された。

\*殺菌剤で、かんきつ、りんご等に使用し、ネクタリンへの適用拡大申請及びとうがらしのインポートトランス（国外で使用される農薬等に係る残留基準）設定の要請がされています。ポジティブリスト制度導入に伴う残留基準（いわゆる暫定基準）が設定されています。

#### （2）食品安全基本法第24条に基づく委員会の意見について

##### 1）遺伝子組換え食品等「高オレイン酸含有ダイズDP-305423-1」に係る食品健康影響評価について

・「『遺伝子組換え食品（種子植物）の安全性評価基準』に基づき評価した結果、ヒトの健康を損なうおそれはないものと判断される。」との審議結果が了承され、リスク管理機関（厚生労働省）へ通知することとなった。

\*オレイン酸の含有量を高めたダイズです。

#### （3）食品安全モニターからの報告（平成22年1月分）について

・1月中に報告された20件について事務局から報告。

#### （4）「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等（平成22年2月分）について

・平成22年2月中に寄せられた48件について事務局から報告。

・主なQ&Aとして「食品安全委員会が実施するリスク評価に用いる実験データ等の収集方法」及び「BSE非発生国から輸入されている牛肉及び牛内臓に係る自ら評価の結果趣旨」に関する事項が紹介された。